



# US Topics

November 5, 2009

PRICEWATERHOUSECOOPERS 

## ■ 目次

FASBが投資マネージャーに関するFAS 167の影響の抑制を検討

その他のFASB関連記事

SEC職員が石油およびガスの生産活動に関するSAB 113を公表

SECが監査業務品質レビューに関するPCAOBの新しい会計基準に対するコメントを募集

---

## ■ FASBが投資マネージャーに関するFAS 167の影響の抑制を検討

今週の会議において、FASBは、投資管理業界が表明したFAS 167に基づく連結に関連する一部の懸念に対応するため、FAS 167の変更<sup>1</sup>「FASB解釈指針第48号(R)の改訂」を検討するためにアジェンダに追加することを決定したと示唆しました。投資マネージャーによる自身の管理するファンドの連結は、財務報告の質を向上させないばかりか、彼らの財務業績の開示をあいまいにしてしまうことになるという懸念を、財務諸表作成者および財務諸表利用者の双方が表明しています。来週の会議において、FASBはそれらの懸念に対応するための4つの代替案を検討する予定です。

▼ より詳しい内容については、CFODirect Network 掲載のPwCのBreaking News記事をご覧ください。

<http://cfodirect.pwc.com/CFODirectWeb/Controller.jsp?ContentCode=AALN-7XGLG7&ContentType=Content>

---

## ■ その他のFASB関連記事

**会議の概要:** 11月4日の会議において、FASBは(1)金融商品の会計処理、および(2)ASC 855「後発事象」(旧:FAS 165)に関連する適用上の問題について議論を行いました。会議の詳細については以下のFASBウェブサイトをご覧ください。

[http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent\\_C&pagename=FASB%2FFASBContent\\_C%2FActionAlertPage&cid=1176156534628](http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent_C&pagename=FASB%2FFASBContent_C%2FActionAlertPage&cid=1176156534628)

**次回のFASB公開会議:** FASBは11月11日に会議を開催予定です。(1)FAS 167の適用、(2)FAS 160の適用範囲の再検討、(3)石油およびガスに関する開示、(4)公正価値測定についての開示の改善、に関するプロジェクトについての議論が予定されています。会議の詳細については以下のFASBウェブサイトをご覧ください。

<http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=Page&pagename=FASB%2FPage%2FSectionPage&cid=1218220079452>

**プロジェクトの更新:** FASBは以下のプロジェクトの概要を更新しました。

- 金融商品の会計処理

---

<sup>1</sup> この出版物の発行時点において、FASBはFAS 167を会計基準成文化(Codification)に掲載していません。FASBは近い将来FAS 167がCodificationに掲載されたことを告知する会計基準アップデートを公表すると予測されます。成文化後、このガイダンスはASC 810「連結」の中に掲載される予定です。

[http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent\\_C&pagename=FASB%2FFASBContent\\_C%2FProjectUpdatePage&cid=1175801889654](http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent_C&pagename=FASB%2FFASBContent_C%2FProjectUpdatePage&cid=1175801889654)

- 資本的性質を有する金融商品  
[http://www.fasb.org/fi\\_with\\_characteristics\\_of\\_equity.shtml](http://www.fasb.org/fi_with_characteristics_of_equity.shtml)
- 財務諸表の表示  
[http://www.fasb.org/financial\\_statement\\_presentation.shtml](http://www.fasb.org/financial_statement_presentation.shtml)

---

## ■ SEC職員が石油およびガスの生産活動に関するSAB 113を公表

SEC職員は、SAB Topic 12「石油およびガスの生産活動」に含まれるガイダンスの一部を改訂する、職員会計公報113 (SAB 113)を公表しました。SAB 113は、2008年12月31日に公表されたSEC財務報告通牒第78号「石油およびガスの報告の近代化」(FR-78)の内容に一致させるためにSAB Topic 12の関連する解釈指針を改定するものです。SEC登録企業はSAB 113に含まれるアップデートされたガイダンスを、FR-78の適用に伴い将来に向かって適用する必要があります。FR-78は2010年1月1日以降にファイリングされる登録届出書および2009年12月31日以降に終了する会計年度のForm 10-KおよびForm 20-Fの年次報告書から適用となります。

▼ SAB 113の全文は、以下のSECウェブサイトからご覧いただけます。  
<http://sec.gov/interp/account/sab113.htm>

---

## ■ SECが監査業務品質レビューに関するPCAOBの新しい会計基準に対するコメントを募集

SECはPCAOB監査基準第7号「業務品質レビュー」(AS 7)へのコメントを募集する通知を公表しました。AS 7は、エンゲージメント・チームが下した判断や結論の評価を行う監査業務品質レビューに、アップデートされたフレームワークを提供するものです。この新基準は、SECの承認が下りれば、PCAOBの暫定的なコンカリング・パートナーによるレビュー規定に代替し、2009年12月15日以降に開始する会計年度から適用となります。コメント募集期間は11月27日まで。

▼ この通知の全文は、以下のSECウェブサイトからご覧いただけます。  
<http://sec.gov/rules/pcaob/2009/34-60903.pdf>

お問い合わせ: あらた監査法人(ブランド&コミュニケーションズ)

東京都千代田区丸の内1丁目5番1号  
新丸の内ビルディング32階(〒100-6532)  
電話: 03-6858-0179(直通)  
メールアドレス: [aratapr@jp.pwc.com](mailto:aratapr@jp.pwc.com)

あらた監査法人は、世界 153 カ国に 155,000 人のスタッフを擁するプライスウォーターハウスクーパース(PwC)のメンバーファームです。PwC のメンバーファームとして、会計および監査において PwC の手法に完全に準拠した国際的なベストプラクティスを採用し、PwC のグローバルネットワークで培われた経験、専門知識、リソースを最大限に活用し、日本において国内企業および国際企業に対して、国際水準の高品質な監査を提供していきます。

© 2009 PricewaterhouseCoopers Aarata. All rights reserved. "PricewaterhouseCoopers" refers to PricewaterhouseCoopers Aarata or, as the context requires, the PricewaterhouseCoopers global network or other member firms of the network, each of which is a separate and independent legal entity.